

令和7年度高知県専任教員養成講習会募集要項(案)

1. 目的

本講習会は、看護教育の教育実践に必要な知識・技術・態度を修得し、質の高い資質を備えた優秀な教員及び臨床教育者として夢や希望をもって創造的に活動し得る能力を啓発します。

2. 講習会修了時の到達目標

本講習会修了時の到達目標を次の3つの能力形成とし、基礎分野と専門分野に分類し体系化した教育内容で構成しています。

- 1) 看護基礎能力の基盤となる能力
- 2) 看護基礎教育実践の展開能力
- 3) 看護基礎教育実践の中で研鑽する能力

3. 主催

高知県

4. 開催場所

高知県看護協会

5. 定員

15名程度

6. 受講資格

現在もしくは将来、看護基礎教育や臨床教育を希望し、以下のいずれかの条件を満たしている者。

- 1) 看護基礎教育に携わっており専任教員養成講習会(旧:看護教員養成講習会)未受講の者
- 2) 保健師・助産師・看護師として5年以上業務(実務経験)に従事し、看護基礎教育に携わりたい者または、医療機関において看護学生および新人看護師の指導にあたっている者
- 3) 保健師・助産師・看護師として3年以上業務(実務経験)に従事した者で、かつ大学および大学院において教育に関する科目(4単位以上)を履修し、単位を取得した者

7. 応募区分

受講方法は、施設推薦(就業中の方のみ)による応募と一般応募の2種類があります。

1) 施設推薦による応募

現在就業中の施設の長に推薦された者が応募

2) 一般応募

施設推薦による応募以外の応募

8. 応募手続き

1) 提出書類

公益社団法人高知県看護協会のホームページより、各様式をダウンロードし、応募してください。なお、記入方法をよく読んでご記入ください。

高知県看護協会ホームページアドレス：<http://kochi-kangokyokai.or.jp>

(1) (様式1-1, 1-2) 受講申込書兼個人調書—————1部

(2) (様式2) 推薦書(施設から推薦を受けられる方)—————1部

(3) 保有する保健師、助産師、看護師の免許の写し

(裏書がある場合、裏書の写しも添付してください。)

(4) 返信用封筒:角形2号(33×24cm)(合否通知送付用):住所・施設名・宛先(本人または施設長等)を記載し、簡易書留郵送用の切手を貼付してください。

※(1)～(3)の順に重ねて左上をクリップで留めてください。(ホッチキス不可)

※(1)～(3)を持参または簡易書留で郵送してください。

【出願書類の記入方法】

注1 出願書類は、審査の対象となりますので、不備のないように整えてください。自筆の場合、誤記入があった時は二本線と印鑑で訂正のうえ提出してください。

注2 個人調書、推薦書(施設から推薦を受けられる方)は、所定の様式を公益社団法人高知県看護協会ホームページより最新のをダウンロードし、様式を変更しないで使用してください。(当該用紙を複写したものを使用しても差し支えありません)

注3 自筆の場合は黒のボールペンを使い楷書で丁寧に記入してください。(消えるインクは不可)

(様式1-1、1-2) 受講申込書兼個人調書

① 被推薦者の自筆または、パソコン入力で記入し該当する事項を○印で囲んでください。

② 「生年月日」欄の年齢は、受講年4月1日現在の年齢を記入してください。

③ 「勤務場所」欄

(i)「名称」は、正式名称を記入してください。

(ii)「設置主体」欄には、国(厚生労働省、防衛庁等)、〇〇県、〇〇市、医療法人〇〇会など具体的に記入してください。

(iii) 教育に関する現在の担当は、学校養成所においては担当する専門領域または実習指導教員等を、病院においては実習担当・新人担当等を記入してください。

④「学歴」欄

定時制大学、通信制大学等に在学中の場合は「卒業年月」欄に、卒業予定年月を記入し、(在学中)と付記してください。科目履修状況等についても記入してください。

⑤「職歴」欄(看護職としての「職歴」)

「職種・職位」欄は、看護師・助産師・保健師等の職種及び専任教員、実習指導教員、看護師長、主任等の職位を記入してください。

⑥ 厚生労働省認定の「実習指導者講習会」(特定分野含む)を修了している方は、受講年度を記入してください。

⑦ 厚生労働省認定の「専任教員養成講習会」を併願受験している場合は、併願先の都道府県名を記入してください

(様式2) 推薦書

① 推薦施設は、被推薦者の所属施設であること。

② 推薦理由は、「講習会概要」記載の受講資格に該当する受講適任者と判断された理由を記入してください。

③ 被推薦者が複数の場合は、施設内での推薦順位を明記してください。

推薦者の受講後の予定について該当するものに✓をしてください。

9. 研修期間・研修時間

1) 研修期間：令和7年6月2日(月)～令和8年2月20日(金)

2) 研修時間：原則平日の9時～16時10分

10. 選考料および受講料

1) 選考料：なし

2) 受講料：300,000円(県内) 500,000円(県外) 税込み

* その他費用としてテキスト、参考書代、交通費、パソコン、プリンター、インターネット環境、教育実習に要する費用が必要です。

11. カリキュラム概要

令和7年度カリキュラム概要(別紙)

*e ラーニングを活用した科目あり。

12. 応募書類の提出期間・出願方法

1) 提出期間 : 令和6年12月10日(火)~令和7年3月21日(金) (当日消印有効)

2) 出願方法

別紙出願手続きに沿って必要書類を作成し、A4用紙が入る封筒で「簡易書留」による郵送(必着)、もしくはご持参ください。

13. 出願書類提出先および問い合わせ先

1) 県内在住の方

〒780-8066 高知県高知市朝倉己 825-5

高知県看護協会 専任教員養成講習会担当

電話:088(844)0678 FAX:088(844)0053

eメール:info@kochi-kangokyoukai.or.jp

2) 県外在住の方

〒780-8570 高知県高知市丸ノ内 1-2-20

高知県健康政策部医療政策課 看護担当

電話:088(823)9665 FAX:088(823)9137

Eメール:131301@ken.pref.kochi.lg.jp

14. 選考方法

書類審査(提出された書類に基づき高知県専任養成講習会検討委員会において選考します。なお、原則として県内の応募者を優先します。

15. 選考結果の通知

本人宛にて結果を通知します。施設推薦者は、施設責任者にも合わせて通知を郵送しません。

16. その他

受講決定後、受講料を納付してください。納入方法、期限などは受講決定を通知する際に合わせて連絡します。納入された受講料については、理由のいかんに関わらず返還しないので留意してください。

- * 本講習会については、「専任教員養成講習会ガイドライン(厚生労働省)」に基づいて実施します。
- * 講習会の開催に係る令和7年度当初予算はまだ確定していないため、今後、内容の変更などを行う場合があります。その場合は、受講申し込み者など関係者に別途通知します。

別表（カリキュラム概要）

* 表1

区分	教育内容	科目名	eラーニング	単位数（時間数）
基礎分野	看護教育の基盤	教育原理	○	1単位（15時間）
		教育方法	○	1単位（15時間）
		教育心理	○	1単位（15時間）
		教育評価	○	1単位（15時間）
		情報通信技術	○	1単位（15時間）
専門分野	看護論	看護論	○	1単位（15時間）
		看護論演習		1単位（30時間）
	看護教育論	看護教育・制度論	○	2単位（30時間）
	看護教育課程	看護教育課程論	○	3単位（45時間）
		看護教育課程論演習		2単位（60時間）
	看護教育方法	看護教育方法論		6単位（90時間）
		看護教育方法論演習		3単位（90時間）
	看護教育演習	専門領域別看護論演習		2単位（60時間）
	看護教育評価	看護教育評価論	○	2単位（30時間）
		看護教育評価演習		1単位（30時間）
	看護学校組織運営	看護学校組織運営論	○	1単位（15時間）
	看護教育実習	看護教育実習		2単位（90時間）
		合計		31単位（660時間）
	特別講義			

- * 講習科目は令和7年度実施予定のものです。
- * eラーニングを活用した科目を多く取り入れ、時間と経済的負担の軽減を図りました。受講者各自でPCの準備をし、基本的なPC操作ができるようにしてください。